

膜シンポジウム2011

主題 “人工膜と生体膜の接点を探る”

膜シンポジウム2011を下記の要領にて沖縄で開催します。本年度の主題は“人工膜と生体膜の接点を探る”とし、異なる専門領域間の交流・融合の場とできればと考えております。

生体膜、生体模倣膜、人工膜を問わず膜を使った新しい試みをはじめ、膜構造と膜機能に関する基礎から応用までの広範囲にわたる研究発表をお寄せ頂き、膜科学ならびに膜技術の発展に貢献したいと考えております。発表内容は、十分に討論できる内容であれば未発表、既発表を問いませんので奮ってお申し込み下さい。本年は一般発表のほか、学生発表のセッションを企画しております。学生の皆様からの発表も歓迎いたします。

主 催： 日本膜学会

協 賛： 化学工学会・吸着学会・酵素工学研究会・高分子学会・触媒学会・ゼオライト学会・セラミックス協会・繊維学会・日本DDS学会・日本イオン交換学会・日本化学会・日本海水学会・日本水処理環境学会・日本水処理生物学会・日本透析学会・日本分析化学会・日本薬学会

開催日： 2011年11月18日(金)～19日(土)

会 場： 健康文化村 カルチャーリゾートフェストーン <http://festone.jp/>
〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜3丁目28番1号

発表時間： 一般発表(発表12分, 討論8分), 学生発表(発表10分, 討論5分)(予定)

研究発表申込み締切り： 8月6日(土)必着

以下の事項を記入の上、E-mailにて日本膜学会事務局にお申し込み下さい。

(1) 発表題目, (2) 所属, (3) 研究者(発表者に 印, ただし研究者に会員がいることが必須), (4) 発表内容(150字程度), (5) 一般か学生の区別, (6) 連絡先(氏名, 所属, 郵便番号, 住所, 電話, E-mail)

講演要旨締切り： 9月23日(金)必着 執筆要領は申込者に連絡致します。

参加費： 主催・協賛学会員 6,000円(当日7,000円) 非会員 9,000円(当日10,000円)
学生 3,000円 法人[5名まで参加可] 25,000円

懇親会： 11月18日(金)18時より会場にて会費5,000円(当日6,000円)

膜シンポジウム2011 運営委員長 後藤雅宏
副委員長 丸山 徹

申込み・問合せ先： 日本膜学会事務局 担当：木下
〒113-0033 東京都文京区本郷5-26-5702
Tel/Fax: 03-3815-2818, E-mail: membrane@mua.biglobe.ne.jp

運営委員長連絡先： 〒819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学工学研究院応用化学部門
E-mail: m-goto@mail.cstm.kyushu-u.ac.jp